

平成十八年 11月号



# 岐阜県本部だより

japanese government approved non-profit organization(npo) japan karate syotorenmei HP: <http://www.fsinet.or.jp/~jks-gifu/>

発行: NPO法人日本空手松涛連盟岐阜県本部  
岐阜県岐阜市森東9番地 tel(058)-229-6066

発行責任者: 岐阜県本部広報部  
岐阜県瑞穂市別府 1214 tel/fax(058)326-5512



11月4・5日 岐阜県本部研修施設「こぶしの里」にて

静寂の山々 響く鼓動  
拳が唸り、風を切り  
落葉が舞い散り冬を呼ぶ  
挑み続ける情熱  
「こぶしの里」には  
新たな自分を拓く  
なにかがある

## 岐中支部 棚瀬保代先生による「指導者講習会」レポート

去る、11月4・5日こぶしの里で、恒例の講習会が行われました。土曜日午後と日曜日午前、実質一日のあいだ普段は指導側の先生方も生徒側にまわって、フラフラ汗だくになりながら稽古に励みました。たまに遊びに!? 乱入してくるカメムシ達を追い出しつつ園原師範の熱のこもった講義・実技を終えた後の爽快感は、何にも勝る喜びと実感です! そして合宿のもう一つの楽しみは夕食を囲んで、普段ゆっくり話すことの出来ない田中本部長や先生方との会話。今まで恐る恐る接していた先生方も、暖かくそして優しい部分を発見すると楽しみも倍増! 一層空手が好きになりました。そんなこんなで、あっという間の時間。また参加するぞ! っと心に誓い、こぶしの里を後にしました。

岐阜県本部では岐阜県本部研修施設「こぶしの里」にて、定期的に指導者講習会を開催しております。

## 空手・あっとランダム



岐阜県内各地で行われる、地区大会、県大会や全国大会とは違った、アットホームな雰囲気の中、各連合会独自の趣向も凝らされ、非常に有意義なイベントとなっています。左はある地区大会でのひとコマ。目を引いたのは、田中本部長のご提案がきっかけとなり始まったという、選手達への「檄文」掲示。写真中央の拳だけで巾2メートル、重さ30kg、一枚布から縫製し、新聞紙を詰め込んで作られた巨大な立体的オブジェが吊り下げられた。背景には出場選手自身による似顔絵と決意、そして「がんばれ〇〇、ママがついてる!」等お父さんお母さんからの応援メッセージもびっしりと貼り付けられていた。色とりどりの各支部の檄文に目をやるのも、もう一つの大会の楽しみとなっています。

# 夏休みの研究発表「空手」を紹介します



広報部宛に、東南支部長:杉原信司先生より電話が入りました。『うちの道場生で、夏休みの研究に「空手」を題材にした子がいますので、資料を送ります。素晴らしいですよ。是非、見てみてください。』と連絡が入りました。後日、届いた資料を開き、思わずため息が出ました。作成者は瑞穂市立中小学校3年、杉山諒君。素晴らしい洞察力と、文章構成。写真をふんだんに使った見やすいレイアウト。小学生ならではのストレートな疑問、きっと我々でも即答出来ないような難しい問題提起。きっと幾度も図書館に足を運び、数少ない資料の中から調べ上げたその研究内容は、正直我々指導員でも知らないことが幾つも記されており、思わず読み入ってしまうほどの出来栄です。空手の女王と言われた若井敦子さんとの出会いや、道場訓の意味、沖縄古武道研修センターでのスナップ等、空手を通じて人と出会い、普段の稽古からの疑問、そして空手発祥の地での思い出、広い視野で空手を感じる事が出来たようです。

杉山諒くんの研究より「研究を通して感じた事」頁 抜粋

空手を始めてもうすぐ3年。道場訓はスラスラ言えるけど、本当はその意味までよく考えていませんでした。でも、この研究でよく分かったの、これからは意味を思いながら声に出していきたいです。難しくても意味の分からない言葉は、国語辞典でしらべました。

空手の歴史の中で出てきた船越義珍先生も、世界チャンピオンの若井敦子先生も体力作りやりやりハビリのために始めた空手だった事が分かった。ぼくも空手を始めてかぜをひかなくなった！もっと心も体も強くなれるようがんばりたいです！押忍

来年は沖縄県において、「船越義珍先生没後50年記念大会:松涛連盟世界大会」も予定されております。今一度、空手の歴史や背景というものに触れてみると、動作の一つ一つに更に奥深さが出てくるかもしれません。杉山君の研究は、同じ空手道を歩む者として、「精神」と「技法」、どちらも持ち合わせねばならないと感じさせてくれるきっかけを与えてくれた様に感じます。

## 「岐阜県人権啓発展」にて岐阜県本部が演武披露



去る10月15日(日)、岐阜市正木のマーサ21セントラルコートにて、岐阜県人権啓発展が行われた。演武の依頼を受けた松涛連盟岐阜県本部は、松葉俊治師範の指揮の下、少年試割り、団体型、車椅子個人・団体型、親子演武、指導者捕り演武を行った。たまたま通りかかった買い物客達が皆足を止め、鍛え抜かれたその一つ一つの技にどよめきだった。その数は増える一方で空手演武開始数分後には、全く身動きが取れないほどの大観衆となった。初めて目にする「空手」演武に場内は溢れんばかりの拍手が響き渡った。主催した県の関係者の方より「小さな子ども達のキビキビした礼儀正しい姿に感嘆し、また先生方の迫力ある演武に震えがきました。」と賞賛いただいた。この反響を受けて、12月9日(土)今度は岐阜市柳津にあるカラフルタウン、太陽の広場にて午後2時～30分間、同じく人権週間啓発行事への依頼を受け、松涛連盟の出演が決定している。お時間のある方はぜひ足を運んでみてください。

### ～12月度行事～

- 2日 常任理事会・支部長会議 岐阜グランパレホテルにて \*6時より、県本部忘年会を行います。
- 10日 岐阜地区昇級審査会 岐阜市総合体育館にて 白・空帯8時30分集合 緑～茶帯10時集合